

“ ROTARY : MAKING A DIFFERENCE “

西条 RC 2017-18 テーマ「足元を見つめなおしてみよう！ロータリーに変化を」

国際ロータリー第 2710 地区 グループ 8

西条ロータリークラブ 週報 No.2597 2017年8月24日 8月第3例会



ロータリー：
変化をもたらす

本日のプログラム <新入会員卓話 和田 隆雅 会員>

8/17 会 長 時 間 金好会長



皆さん、こんにちは。

お盆はゆっくりされましたでしょうか？

一週の休会を経て、又、例会が続きます。宜しくお願い致します。

本日は、中前恒則元会員が、卓話に来て頂けるという事で楽しみに例会に参りました。中前様おかえりなさい。許して頂けるなら次週からも遊びに来て頂ければと思っております。本日は卓話宜しくお願い致します。

さて、先週 8 月 9 日、前年度にコミュニケーションロボット PARLO を寄贈しました「あきまる園」で NHK プラネット近畿より取材の申し込みがございまして、高原前年度会長、新開会員と共に、一緒に取材を受けました。最初は NHK という事でクローズアップ現代にでも出演させてもらえるのかと張り切っておりましたが、実は国際ロータリークラブ 2660 地区

大会での講演において使用する映像取材でありました。

今年度 11 月 11 日に大阪で開催予定の地区大会記念講演が AI についての特別講演だそうです。この上映の目的は、人工頭脳について学びその社会への有用性（事業・医療・社会への活用例）を知り、今後の AI 社会に対応する事業活動やロータリークラブの運営のありかたを検討する事が急務の課題となっており、特に、社会奉仕活動に力を注ぐ事を大きな責務と考えるロータリークラブ会員にとって、福祉の現場で人工頭脳がどのような可能性を持っているのかを学ぶことは非常に大切な事と考えます。そうした目的から今回西条ロータリークラブが寄贈しました奉仕活動が人工頭脳を用いた社会奉仕の展望の一例として紹介頂く事となりました。今後のロータリークラブの奉仕活動の方向性の指針となれば幸いと思い、取材を受けさせて頂き本日紹介させて頂きました。

尚、我々のインタビューがご覧になりたい方は、11 月 11 日大阪 NHK ホールにて開催されます地区大会に参加してみてください。

◇◆◇ プログラムの予告 ◇◆◇

8 月 31 日(木) 新入会員卓話 坂田和紀 会員

9 月 7 日(木) 西条 RC の歴史を振り返り(ハンマウム福祉会よもやま話) 本田逸男 会員

9 月 9 日(土) 家族例会(銀河クルージング) 9 月 14 日の振替

9 月 21 日(木) 例会休み

★Memo★

<中前 恒則 元会員>

西条 RC 会員の皆様、ご奉仕ご苦勞様でございます。

これはですね、23 代会長 蜂谷氏の会長時間の冒頭の挨拶です。懐かしく思い出され、私も同じような挨拶をさせて頂きました。

本日は 82 歳の老人に、貴重な時間を頂きまして、元会員が卓話の時間を頂くことは例外的なことだと思いますが、日本で 1767 番目に誕生し、去る 5 月に創立 30 年を迎えられました「東広島 RC」の創立に深く関わりました生き残りの一人として、当時の懐かしい映像を見て頂きながら、薄れた記憶をたどって話してみたいと存じます。

皆様ご存知のように、「広島西条RC」は 1964 年 5 月 11 日、広島東RCのご支援をいただき、特別代表 織田史郎様のもとで創立会員 25 名をもって誕生いたしました。日本で 619 番目に誕生したクラブです。クラブの名称は 1964 年 7 月 1 日から「西条-広島 RC」、1975 年 7 月 1 日から「西条RC」と改めましたが、今のように 2710 地区ではありません。広島の諸クラブと一緒にしたから、そろそろ新クラブのスポンサーになってはと 19 代坪島芳文会長さんの頃からでしょうか、圧力がかかるようになりました。20 代島崎朗会長さん、21 代財満次平次会長さん、22 代梶原龍男会長さんのときの情報委員会担当の家庭集会の議題はいつもアディショナルクラブに関するものでした。52 歳の時に幹事を拝命、1986 年 3 月 13 日パスト幹事会の席で、広島カンツリー倶楽部のメンバーでしたから平素から親しくして頂いていた広島カンツリー倶楽部支配人でもある梶原会長さんから、「創立会員はなんとかするから、ぜひ新クラブを作ってみてはくれないか」と言われて、咄嗟に勇気を出して「はい。承知いたしました。」と言ったものの、後になってこれは大変なことを引き受けたものだとかや後悔も致しました。

私は、前垣壽男さんのご尊父 12 代前垣壽三会長さんのとき 1975 年、40 歳で入会致しました。怖い先輩ばかりで、例会出席はいつも緊張しておりました。楽しむような余裕はありませんでした。しかも開業した年に入会致しましたから、医療のことが最優先ですから、ロータリークラブは飯食い会くらいと割り切っておりましたので、ロータリーを勉強しておりませんでした。蜂谷会長さんは大変な勉強家で、ロータリーの事はよくご存じでした。随分教えて頂きました。蜂谷会長さんは白牡丹の島英三さんの義理のお兄さんに当たられる方で、大変お酒に強い方で、早稲田大学を出られ三菱鉱業の労務畑で荒くれものの鉱山労務者と一献の中トラブルを処理したことや、同じ労務畑で三菱鉱業の社長大槻文平さん、のちに日経連の会長を昭和 54 年から 8 期され、昭和 62 年から土光敏夫さん、中曽根内閣時代ですね、その土光さんのあと新行革審会長をされ、ハンプル・ライフ質素な暮らしを貫いた人で知られていますが、その大槻文平さんを変に尊敬されていたようです。酒席でよく話されていました。

それでは、「東広島 RC」の創立について、映像を見て頂きながら話を進めますが、あまりにも多い会合ですから、適当に見ていただきます。RIのアディショナルクラブの指導マニュアルに忠実に従ったのと、蜂谷会長さんも私も事務局も酒が好きだったことも関係あるかもと、今にしてみればそれもありますね。

新クラブ創立に向けて動き始めてみますと、石井茂樹さんと広島東RCのパストガバナー筒井数三さんとは西条RC創立前から親しい関係がありましたから、すぐに特別代表を了承していただき、1986 年 8 月 6 日特別代表任命書がきました。新クラブの初代会長は、石井さんの推薦で広島女子大教授新川英明さんに、梶原さんの息子さん梶原賢典さんは初代幹事予定者にとトントン拍子に決まりました。

梶原元会長さんは既にこのことは読んでおられたのでしょうか。梶原賢典さんはお友達も多く、山手重三さん、陽奥秀人さん、原田常晴さん、ショージの蔵田憲さん、平本俊友さん、那須春夫さん、村尾卓志さんと参加してくれましたし、都志崇行さん房原正明さん、立原富夫さん、本庄弘幸さん、広銀の吉岡秀訓さん、広島市信用組合の三宅通泰さん、芸陽バス的小川武邦さん、サタケから蔵田訂さん、歯科医師会の早志光由さん、東広島医療センターから鎌田達さん、本永病院から高橋宏さん、内科の藤原義剛さん、外科の蔵田裕彦さん、眼科の重河康弘さん、耳鼻咽喉科の竹内實さん、東広島ジャーナルの富士本訓司さんの 25 名です、



5月の第二例会で、蜂谷会長さんは、会長時間で「23年前の当クラブの創立総会と比べてみますと、テリトリーが同じであることの他に時期が共に5月である点とか創立会員の数25名である点とか似た点があります。しかし、前回は25名の中に酒造関係の方が7名おられましたのに対して一人もおられないことでありまして、この点につきましては石井代表も私も責任を感じております」と述べられておられます。

1987年(昭和62年)3月5日

新クラブ結成グループ第一回会合

- 1、 会員予定者全員承認
- 2、 会の名称 東広島ロータリークラブ
- 3、 例会の日時
- 4、 例会場 ホテルつるかめ

3月9日

キーマン会議

- 1、 理事・役員・所属委員会予定者名簿作成
- 2、 入会金・例会費・予算案の試案
- 3、 4月初旬 創立総会の案内状送付
- 4、 会合・総会日・例会日スケジュール

3月19日

バナーのデザイン

5月7日

新クラブ定款・細則作成のための会議

5月15日

総会リハーサル

上記以外にもたくさんの会合を経て、1987年(昭和62年)5月16日創立総会を迎えます。

創立総会のビデオ映像を見て下さい。



東広島RC発刊の「一本の木」と題した本の5ページに — 蜂谷語録 新川会長さんの会長時間の話 —

「このクラブの誕生については、昨年9月から西条ロータリークラブの蜂谷会長が随分と苦勞されてきたようです。私も今年2月からキーマンとして教育を受けてまいりました。先週も卓話で「ロータリー綱領」について詳しい話をお伺いしました。しかし、ロータリーを十分に理解するには、かなり時間がかかるようです。日頃、蜂谷会長からご教授賜ったものを「蜂谷語録」としてまとめてみました、本日はそれをお伝えしようと思います。」

《蜂谷語録》

一、奉仕は己を利し、他をも利するもの。

「最もよく奉仕する者、最も多く報われる」との標語は、経済的にも精神的にも豊かにする奉仕を示します。

二、簡素を旨とせよ。

単なる寄付団体ではありません。

三、主体的に行動せよ

スポンサークラブの指導を仰ぎながらも、主体的にしっかりした考えを持って行動しなさい。

四、まず親睦から始めよ。

早く会員相互の信頼関係を深めなさい。

五、会長たる者、高次元であらねばならぬ。

理想を追い求めよ。

出席報告

| | | | |
|---------|--------|--------|--------|
| 会員数 | 38名 | 出席者 | 30名 |
| 欠席者 | 6名 | 免除者 | 2名 |
| 来訪者 | 4名 | 出席率 | 78.94% |
| 7/27の欠席 | 5名 | メイクアップ | 5名 |
| 出席率 | 100.0% | 通算出席率 | 100.0% |
| 8/3の欠席 | 4名 | メイクアップ | 2名 |

お客様

卓話者（元西条RC会員）
中前 恒則 様
東広島RC 梶原 賢典 様
有村 健二 様
石井 裕子 様

スマイルボックス

○佐々木会員

「広陵 完勝 ベスト16になりました
優勝をめぐしてください」

お祝い時間

- 入会記念日 岡田会員(S46.8.16)、
前垣会員(S46.8.26)
小早川会員、岩井会員(S53.8.24)
要源会員(H5.8.5)、
新開会員、廣幡会員(H12.8.3)
平賀会員(H12.8.24)、
上田裕子会員(H14.8.26)
- 会社創立記念日
廣幡会員(善教寺:永正10.8.1)
前垣会員(賀茂泉酒造:T元.8.1)
藤原会員(賀茂鶴酒造:T7.8.26)
坂田会員(しまなみ信用金庫西条支店
:S19.8.1)

幹事報告

- 例会終了後、理事役員会開催します
○9月9日家族例会について
○地区大会(10月29日)について参加要請
○「ハイライトよねやま」配布について
○人間国宝 奥村旭翠 演奏会
於:仙石庭園

委員会報告

- 管生クラブ会報委員長
西条RCのHP更新について
配布資料の通り

西条ロータリークラブ

創立 1964年5月11日 例会日 毎週木曜日 12時30分~13時30分

例会場 〒739-0024 東広島市西条町御菌宇円城寺 6950-2 グランラッセ東広島 TEL(082)423-3000 FAX(082)423-8649

事務所 〒739-0025 東広島市西条中央 7-23-35 東広島商工会議所会館 3F TEL(082)420-0320 FAX(082)420-0319

URL:<http://www.saijo-rc.jp>

E-mail:saijorc@eagle.ocn.ne.jp

会長 金好 康隆

副会長 須賀 宏

幹事 武島 靖爾

副幹事 奥本 哲之